



長野県議会議員 上伊那選挙区選出 2期目

Vol.25

Contents

- あいさつ
- ミニ集会について
- Topics
- 6月定例会について
- その他の活動について
- 次回定例会の日程 (予定)
- あとがき

清水まさやす 県議会報告

ブログ [まさやす日記](#) [検索](#)
(日頃の活動はブログをご覧ください!)

[facebook.com/masayasu.shimizu](#)
s.m@eagle.ocn.ne.jp



facebook

ご挨拶など

日頃から清水まさやすの活動に対し、ご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます!

今年の夏もうだるような暑さとなっています。農作物などへの影響も懸念されておりますが、何よりも皆様自身の体調です。時には声を掛け合って、定期的に水分や塩分を取り、熱中症にはくれぐれもご注意ください。

熱中症による救急搬送(県)
(5/1~9/30) [死者数]

- R3: 664人[9名]
- R4: 963人[23名]
- R5: 1298人[18名]
- R6: 1085人[未発表]

街頭県政報告

週に2回(伊北で1回、伊南で1回どこかで)、街頭県政報告を行っています(議会中や荒天などは中止)。多くの皆さんにご声援頂き感謝申し上げます!(気が付かないこともあります。が、お許しください!<(_ _)>)



最終原稿が8月1日なので、機を逸した内容もあるかもしれませんがご容赦頂き、最新情報は[県のホームページ](#)や[清水まさやすのブログ](#)などでご確認ください!



県ホームページ



清水ブログ

● Topics

6年度の決算見込みは68億円余の黒字 県税や地方交付税の収入が当初の見込みを上回ったこと、効率的な予算執行に努めたことなどにより、**昨年度の一般会計の歳出総額**は、**1兆629億円余**で、実質収支は**68億円余の黒字**となる見込み

過去最低の1.30 県内の令和6年度の**出生数**は10,512人、**合計特殊出生率**は1.30、、、いずれも**過去最低**(6/4:人口動態統計の発表)。人口の社会増は3年連続!

今後の医療体制 について・・・

5/2:県内の超党派の女性議員の会を中心とした皆さんと**県立木曽病院、木曽圏域の今後の医療体制**について意見交換

7/3:健康福祉部長、担当課長らと懇談

7/10:**知事と県民との対話**を傍聴(木曽合同庁舎)

来年から木曽圏域で分娩ができなくなり、小児科も入院対応ができなくなる方向。人口減少によって症例数が減り、**医師がやりがいを保てない**ことが、医師に来て貰えない最大の懸案事項。県内では、木曽圏域に次いで2番目に人口10万人あたりの医師数が少ない**上伊那地域**も明日は我が身と捉え、今から危機感を持つ必要があります。



各地で建設関係の要望箇所について現地調査

6/10辰野町、6/17中川村、7/14飯島町、7/29宮田村 伊那建設事務所の皆さんと



● 県議会6月定例会について

■6/19~7/4 定例会

【知事提出議案】 ●一般会計補正予算案: 38億5661万8千円【本年度総額: 1兆172億2661万円】
●一部改正条例案 8件 ●事件案 11件(追加+3件) ●専決処分等報告 17件
→→それぞれ原案通り可決

■補正予算(第2号)の主な内容

●長野県物価高騰・米関税措置支援パッケージ1.0の実行: 28億6155.4万円

▶ 県民の確かな暮らしを支援

▶ 中長期的な経営基盤の強化・構造転換

●農福連携の推進: 1599.4万円

▶ 更なる推進と認知度向上を図る

●広域的なバス路線への新たな支援制度の創設: 6195.7万円

▶ 信州型広域バス路線支援制度を創設

中小企業融資制度資金に新たな貸付メニューとして「経営健全化支援資金(関税対策)」を創設、LPガス価格高騰対策として、利用者・事業者へ1000円の値引き支援、県産酒米の支援、、、など

与党過半数割れ

7/20に行われた参議院選挙。(今回改選分の増減)

- 自 民: 39 (-13)
- 公 明: 8 (-6)
- 立 民: 22 (±0)
- 維 新: 7 (+1)
- 国 民: 17 (+13)
- 共 産: 3 (-4)
- れいわ: 3 (+1)
- 参 政: 14 (+13)
- 社 民: 1 (±0)
- 保 守: 2 (+2)
- みらい: 1 (+1) など

歴史のある政党ほど苦戦していることから、変化を期待する人が多いと推測。

県内の投票率は+3.41ポイントの61.11%。投票時間の締切りを早める投票所が増えたが、期日前投票が6ポイント増えたことを含め、投票率には影響していないのではないかと、法的には20時までだが、今後、投票時間の締切りは更に柔軟になるのではないかと、など、客観的に感じました。

衆参で与党が過半数割れとなり不安定感はあるかもしれませんが、様々な議論が建設的に行われることを期待したい、です。



その他の注目すべき項目・・・

●「**観光の振興**」として、名探偵コナンの映画の聖地巡礼から県内めぐりや、来夏におこなう信州デスティネーションキャンペーン(DC)に向けての検討

●「**長野県150周年記念に向けた取組**」として、来年1月から12月までの1年間にわたり実施予定。市町村や企業、各種団体など様々な方々と、地域で行われる催しや活動とも連携し県全体で作り上げていく計画

●一般質問（全体の7番目、6月24日の午後登壇）※抜粋

1. 個別最適な学びについて



【質問要旨】一人ひとりの好きや楽しい、何故をとことん追求できる探究県長野として、個別最適な学びについて、質問。

- ①特別支援学校では？
- ②フリースクールなど外部の機関との連携は？
- ③高等学校の総合的な探究の時間における個別最適な学びは？

【回答:武田教育長】①児童生徒の夢や願いを大切にしながら、一人ひとりの可能性が最大限に伸びるよう今後も努める ②教育事務所に配置した「不登校支援機関連携推進員」により、学校がフリースクール等と連携を深め、取組んでいく ③生徒一人ひとりの探究テーマが多岐にわたり、生徒自身の主体性や意欲に差が生じてくるとともに、それに対して教員が十分に寄り添えていない現状が一部にあるので、教員の伴走力を高め、一層充実できるよう努める



2. 中山間地域の農業、農地の担い手について

【質問要旨】担い手が減少傾向である現状から、質問。

- ①生産性を上げることが難しい中山間地域の農地をどう維持していくのか？
- ②高齢者や小規模販売農家、自給的農家が活躍できる支援は？
- ③現役サラリーマンなどが農業を経験する機会の創出ができないか？

【回答:村山農政部長】①10年後の担い手が不明な農地が約4割ある。スマート農業機器等を活用、農作業を請け負う農業支援サービス事業体の育成、農村RMOの形成による地域ぐるみでの農地保全体制の強化、などを一層取り組む。 ②定年帰農講座の開催、地域で共同利用できる農業機械の整備や軽量作物の導入支援等に取り組む、国の中山間地域等直接支払事業や将来に向けた体制づくりやスマート農業による作業の省力化を活用し、支援したい ③県農業大学校での入門研修やJAグループと連携した農業バイトアプリ、市町村などが実施するワーキングホリデーなどの取組を通じて、将来的に様々な関わり方で農業に携わって頂けるよう努める

3. DXによる持続可能な社会の実現について

中山間地域が多い本県が、持続可能な社会を実現するためには、様々な分野でのDXの推進が重要。DXをどう推進するか？

【回答:新田副知事】①近い将来、AIが私達の日常生活の様々な行動を代行するなど、デジタル技術が社会の姿を劇的に変えると予想 ②今年3月、暮らし・産業・行政の視点からDXを加速させる3か年の実行計画となる「長野県DXアクションプラン」を策定 ③オンライン授業、オンライン診療、ドローンによる配送、スマート農業、観光MaaSなどを普及する ④行政では、書かない窓口を県内全ての市町村が連携して取組む ⑤各部署が自分事として、当たり前でデジタル技術を活用し、持続可能な社会の実現に向けて取組む

■委員会（県民文化健康福祉委員会所属）から、

委員長は司会進行に専念し、質問は極力しない、...という慣例の下、自身の質問はなし。今回の委員会で印象深い事案は、継続審査となっていた請願で

「沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を埋立てに使用しないことを求める意見書提出について」

「訪問介護基本報酬の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書提出について」

は、6月27日の本会議で可決された「沖縄戦戦没者の遺骨収集の着実な推進を求める意見書案」「訪問介護の基本報酬の引上げ及び事業所経営再建への支援を求める意見書案」と同じ趣旨、...ということで、採択すべきものとして決定。

それぞれ昨年の6月定例会、9月定例会から継続審査となっていました。情勢の変化や文言の修正などによって同趣旨の意見書が可決され、今回の決定になりました。



●その他の活動について（抜粋）

●4月23日

長野県酒造組合から米の価格高騰に伴う影響を伺う→6月定例会に会派として意見書案を提出し採択される



●5月1日

伊那建設事務所本年度の事業について説明を受ける

●5月8日

団の人権勉強会の二回目。県の取組について。



●5月19日

信州やまほいく認定制度の特化型認定園「はらぺこ」さんで子どもたちと一緒に活動体験など。



●5月27日

特定非営利活動法人長野県宅老所・グループホーム連絡会の皆さんと意見交換。様々な方が集まる地域の中心地とは？

●5月28日

地方制度研究会で特区について勉強会。全国一律では地方には合わないことを規制改革で緩和。

●6月1日

ミニ集会in南箕輪村。人口減少社会において、行政サービスと地元負担のバランス、...など意見交換



●6月2日

県民文化健康福祉委員会で現地調査①特に民間のファミリーホーム、グループホームについては、行政として何ができるのか、...



●6月3日

県民文化健康福祉委員会で現地調査②宮田村のオヒサマの森、県立木曽病院（表面Topic参照）など。

●6月5日

議会の農政林務委員会の現地調査in上伊那。地元議員として、上伊那8市町村の要望を頂く。JA上伊那のアスパラガス集出荷貯蔵庫施設では、農家の収益アップを期待！

●6月18日

定例会前日の勉強会。人権勉強会③では障がい

者の方と意見交換。「当事者」は障がい者であると、改めて認識

●7月7日～9日

団の県外視察調査。岐阜市のまちづくり、京都市の不登校の取組、亀岡市のオーガニックの取組、京都府の木材流通、婚活応援、...などについて調査

●7月12日

伊那美術協会100周年式典。県内で一番古い美術協会は伊那美術協会。その歴史に触れる

●7月24日

南箕輪村を訪問していた泉大津市の南出市長と懇談。体に良いこととは？

●7月26日

有機給食を学ぶ会（有機給食どんぶらこプロジェクト）に少し参加。健康的、持続可能な、良質な、...食べ物とは？

●7月27日

つみきの家さん（箕輪町）のCodomo食堂で昼食を戴く



【お知らせ】活動報告は新聞折り込みを基本に配布していますが、ご住所など頂いている方には、年に一度、2月か3月にまとめて郵送しています。もし、ご希望の方がいらっしゃいましたら下記枠外事務局までご連絡をお願いします。

あとがき……冒頭にも書きましたが、ミニ集会は、どなたでもご自由にご参加ください！また、ご意見もお寄せください！引き続き、よろしくお願い申し上げます！！

●次回定例会の日程（予定）

●9月25日：本会議・開会 ●9月30～10月3日：一般質問

●10月6～8日：委員会（総務企画警察委員会は9日も）

●10月10日：本会議・閉会

※土日祝日除く、議事の進行により最終日は繰上げの可能性あり